

国による子ども医療費助成制度の創設について

関東部会提出
説明担当 野田市

子育て家庭の経済的負担を軽減する措置が少子化対策の重要施策となっており、子ども医療費助成制度は、公的医療保険制度を補完する制度として全国の多くの自治体で実施されている。

しかし、自治体間で制度が異なっているため、住む地域によって助成内容に格差が生じているのが現状である。

子育ての観点から、このような助成内容の格差は解消すべきであり、そのためには国による統一的な支援制度が重要であることから、国による子ども医療費助成制度を早期に創設されるよう要望する。